

水の特別賞

川について

私は、水について考えた時に、はじめに川が思いつきました。なぜなら、埼玉県にはたくさんさんの川があり、豊かな水辺や綺麗な景観がたくさんあるからです。実際に、県の面積に占める河川面積の割合が高かったり、日本一の川幅を持つ荒川が流れていたりします。私も夏になると、毎年のように川に行ったりしていました。水や緑がとても綺麗で、私は川へ遊びに行くのが好きでした。しかし、遊びに行ったところで捨てられているごみもたくさん見ることがありました。以前にも、ペットボトルやビニール袋などのプラスチック類やマイクロプラスチックの流出が深刻な問題になっていると聞いたことがあります。そこで、川の重要さやどんな役割をしているのか、川のごみ問題について、どうなっているのか興味を持ったので、川について調べてみることにしました。

まず、川の役割や、大切さについて調べてみました。川は、流れを利用した水力発電や運搬、飲み水、農業用水、工業用水などがあり、その他自然環境の保全として、空気の浄化や、生物たちの住む場所になったり、水が蒸発する時に地表から熱を奪うことで地球温暖化の防止にもなっているそうです。また、災害時の延焼を防いだり、防火用水や生活用水にも使われたりと、川は、利用などをはじめとした様々な面で必要不可欠なものだと分かりました。

次に、川のごみ問題の現状について調べてみました。現在日本では、全国の水辺でごみが課題になっていることが分かりました。増え続けているマイクロプラスチックや、様々な物の破片、生態系へのダメージなどが心配されており、ある調査では、川沿いの三百七十六地点で、合計四万―四三三三個ものペットボトルが捨てられていたという結果までありました。また、私が一番驚いたことは、町の中に捨てられてしまったごみや排水溝に落ちたごみも、川に直結することがあり、そのごみが川から海へ流れていっているということでした。実際に、海岸にあるごみの約七割

飯能市立美杉台中学校 三年 西山 はな

が、川から来ているそうです。海にもたくさんのごみが捨てられているイメージがありました。が、そんなに多くのごみが川から来て、また川のごみも町から来ることもあるということにびっくりしました。

私は、これらのことを知り、水はとても貴重で私たちにとって欠かせないものでありながら、今、とても深刻な状態であることが分かりました。そこで、普段の生活の中で何か自分にできることがないかを考えてみて、まずはごみを極力出さないようにすることを考えました。例えば、ビニール袋を無駄に使ってしまわないよう、買い物に行く時には毎回エコバッグを持っていったり、もう使わなくなったものやいらなくなったものはリサイクル、売るなどしてなくしていきたいです。それでもどうしてもごみが発生してしまう場合には、川に行った時にはもちろん、町の中でも捨てないように、きちんとごみ箱に捨てたり、ごみ箱がないことが予想される時には、自分でごみ袋などを用意して、持参するようにしたいです。

私は将来、どんな小さなことでもごみに対する意識をもち、生活していきたいです。そして、今ある川の貴重さを自覚し、大切にしていきたいと思っています。